

# リスニングアシスタント マニュアル

2026/5/18

本マニュアルの著作権は株式会社みらい翻訳に帰属します。

株式会社みらい翻訳に事前の許可を得ない限り、本マニュアルに記載されている情報および製品の全部または一部について、転用あるいは複製することはできません。

本マニュアルの情報は利用者のみを開示するもので、第三者に対する配布に関しては株式会社みらい翻訳の承認が必要です。

# はじめに

## 本マニュアルについて

### 本マニュアルの対象読者

パソコンや Web ブラウザに関する基本的な知識と操作方法を理解されていることを前提とします。

本書では、リスニングアシスタントで利用できる機能と、その使用方法を説明します。

本書は、リスニングアシスタントの End2End 方式をご利用のお客様を対象としています。ご利用中のタイプは、管理者の方にご確認ください。

### マニュアル上の表記

- 取り扱い上の制限・注意などの説明を以下の表記で表示しています。
- 重要
  - 操作上の注意事項や制限事項を記載しています。トラブルを防ぐため、必ずお読みください。

#### メモ

- 操作の参考となることや補足説明を記載しています。お読みになることをおすすめします。
- 画面の操作説明のため、画面上に❶❷などの番号を記載しています。
- 画面上の表示項目や操作対象を [ ] で囲んでいます。
- 入力内容やマニュアル上の参照先を「 」で囲んでいます。
- 本マニュアル上に記載の画面は、Google Chrome の画面を使用しています。

## 関連マニュアル

名称	説明
FLaT ユーザマニュアル	翻訳ツールの使用説明を記載しています。一般ユーザが対象です。
FLaT 管理者マニュアル	リソース管理やユーザ管理機能の使用説明を記載しています。グループリーダーおよび管理者ユーザが対象です。

---

## 保証・免責事項

- 動作保証は、製品バージョンに対応したマニュアルに基づきます。旧版マニュアルに基づいて操作された場合は、動作保証の対象外となります。
- 製品の改良・変更により、製品の動作が本書の記載内容と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。本書は万全を期して作成しておりますが、内容に不明点やお気づきの点がございましたらご連絡ください。

## 商標について

本書に記載されている社名・商品名は、各社の登録商標または商標です。

---

# 目次

---

<b>はじめに</b> .....	<b>1</b>
本マニュアルについて.....	1
関連マニュアル.....	1
保証・免責事項.....	2
商標について.....	2
<b>目次</b> .....	<b>3</b>
<b>概要</b> .....	<b>4</b>
リスニングアシスタントの特徴.....	4
動作環境.....	4
おもな仕様.....	5
<b>サインイン/サインアウト</b> .....	<b>6</b>
サインインする.....	6
サインアウトする.....	8
参考：パスワードリセットについて.....	9
<b>リスニングアシスタント</b> .....	<b>11</b>
メイン画面.....	11
リスニングアシスタントの設定をする.....	12
リスニングアシスタントの表示設定をする.....	15
音声認識の精度を改善する（フレーズリスト機能）.....	17
音声翻訳を開始する.....	22
音声翻訳を終了する.....	24
<b>付録 1</b> .....	<b>25</b>
Web 会議アプリの音声を取得するときの注意事項（Windows でご利用の場合）.....	25
<b>付録 2</b> .....	<b>27</b>
よくあるご質問.....	27

---

# 概要

---

## リスニングアシスタントの特徴

本章では、リスニングアシスタントの概要（サービスの特徴、動作環境、おもな仕様）を説明します。まず対応ブラウザ（PC）を確認したうえで、利用シーンに合った設定（利用シーン／翻訳モード／言語方向）を選択してください。

リスニングアシスタントは、インターネット経由のビデオ会議などで発話された内容を音声認識し、翻訳結果をテキストとして Web ブラウザ上に表示するクラウドサービスです。

### 利用開始までの流れ（3 ステップ）

- 動作環境を確認する（対応ブラウザ：PC）
- サインイン URL にアクセスしてサインインする
- 利用シーン／翻訳モード／言語方向を設定し、音声翻訳を開始する

## 動作環境

利用可能な Web ブラウザは、次のとおりです。

### パソコン

- Google Chrome（Windows/macOS）
- Microsoft Edge（Windows/macOS）

### スマートフォン・タブレット

- スマートフォン・タブレットは現在サポート対象外です。

## おもな仕様

### 対応言語

- 日本語、英語、中国語（簡体）
- 以下の言語はβ版として提供しています。
  - 韓国語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、スペイン語、フランス語、ポルトガル語

### 言語方向

- （LA が対応している）すべての言語から、設定した 1 言語へ翻訳します。
- 設定した 2 言語間で双方向に翻訳します。
  - 例：英語↔日本語

### 利用上の制限事項

項目	説明
連続利用可能時間	<ul style="list-style-type: none"><li>● 1 回あたりの連続利用時間は 2 時間です。</li></ul> <p><b>メモ</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 例：3 時間の会議で利用する場合は、開始から 1 時間 50 分経過時点など、2 時間以内の任意のタイミングで一度 [終了] をクリックし、その後あらためて [開始] をクリックしてください。終了時点で保存されている認識テキスト/音声ファイルが必要な場合は、再度 [開始] をクリックする前にファイルをダウンロードしてください。</li><li>●</li></ul>

# サインイン/サインアウト

リスニングアシスタントへのアクセス手順を説明します。

サインインのパスワードを忘れた場合のリセット方法は、本書または FLaT ユーザマニュアルを参照してください。アカウントがロックされている場合のリセット方法についても、FLaT ユーザマニュアルを参照してください。

## サインインする

### 1. サインイン URL にアクセスします。

#### メモ

- サインイン URL は、管理者へお問い合わせください。
- サインイン URL にアクセスした際に以下の画面が表示されることがあります。通常は自動でリダイレクトします（画面が切り替わります）が、Chrome の設定によって切り替わらない場合があります。その際には画面内のリンク「自動で遷移しない場合はこちらをクリック」をクリックしてください。



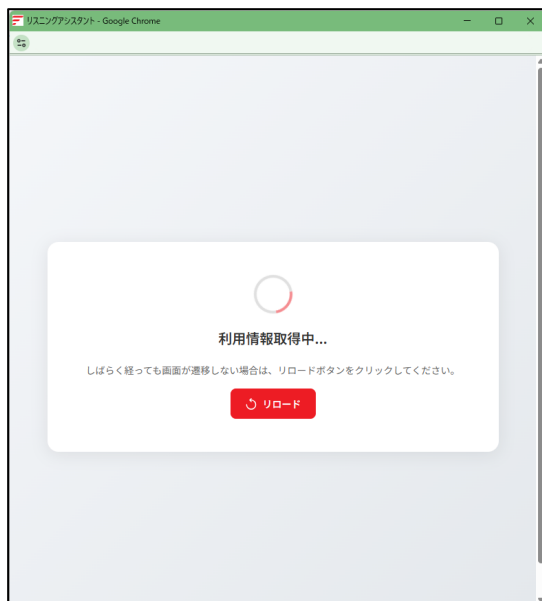
### 2. メールアドレスとパスワードを入力して、[サインイン] をクリックします。

起動完了後、初回のみ以下の画面が表示されますので、「許可する」を選択してください。



### 重要

- 初回起動時に「許可する」を選択しない場合、以降は自動でブロックされてしまうため、必ず「許可する」を選択してください。
- ログイン操作後、以下の画面が表示されることがありますが、処理は進んでおりますので少しお待ちください。また、しばらくお待ちいただいても画面が切り替わらない場合は、リロードボタンをクリックしてください。



# サインアウトする

1. ≡ (ハンバーガーメニュー) をクリックします。

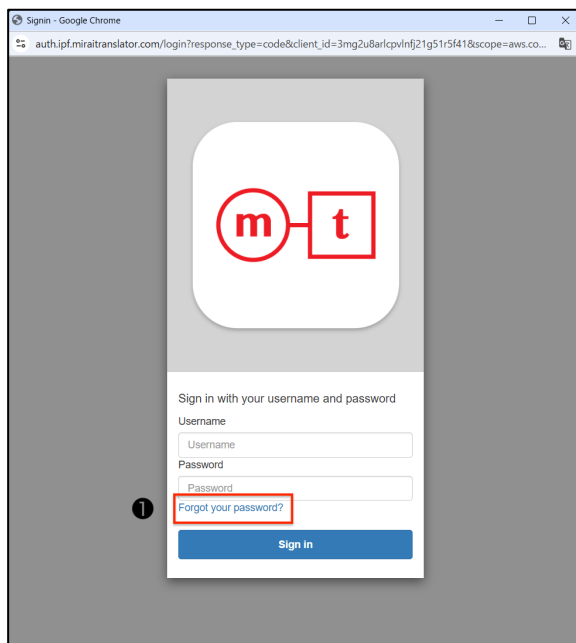


2. サインアウトをクリックします。

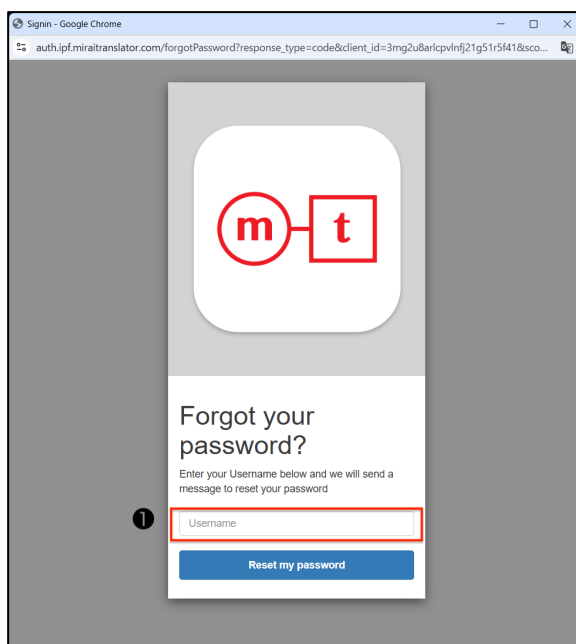


## 参考：パスワードリセットについて

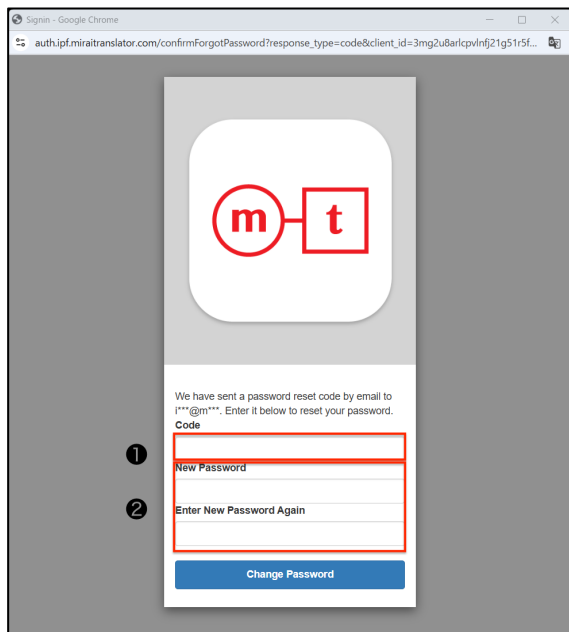
1. ログインパスワードを失念した場合は、パスワードリセットが可能です。❶のリンクをクリックしてください。



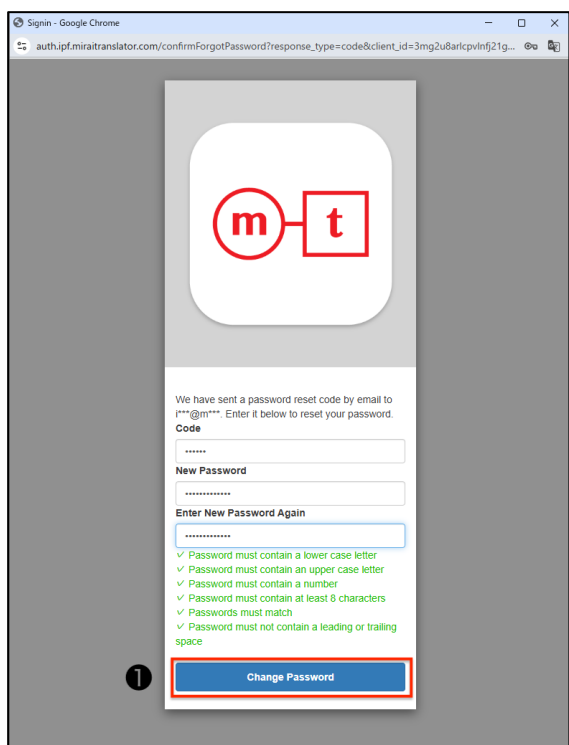
2. 以下の画面のボックス内に登録しているメールアドレスを入力してください。画面遷移とともに遷移後の画面で入力する必要のある6桁のコードが登録されているメールアドレスに送信されます。



3. 以下の画面の①のボックスに受信した6桁のコードを入力し、②のボックスに新しいパスワードを入力してください。



4. 入力が完了したら、①のボタンをクリックしてください。



# リスニングアシスタント

リスニングアシスタントは、インターネットを通じたビデオ会議等で発話された内容を認識、翻訳したテキストを Web ブラウザ上に表示するクラウドサービスです。

## メイン画面

1. サインインが成功すると、メイン画面が表示されます。



2. メイン画面上には、リスニングアシスタント（LA）の通信状態を示す「ネットワーク状態表示」機能があります。

- 高速：LA の利用に問題がない通信速度である状態です。
- 低速：LA の利用に直ちに問題はないが、これ以上通信速度が低下すると LA の利用が不可能になる状態です。
- オフライン：通信が切断されており、LA の利用が停止してしまう状態です。

高速	
低速	
オフライン	

## リスニングアシスタントの設定をする

1. ①をクリックして設定メニューを表示させます。

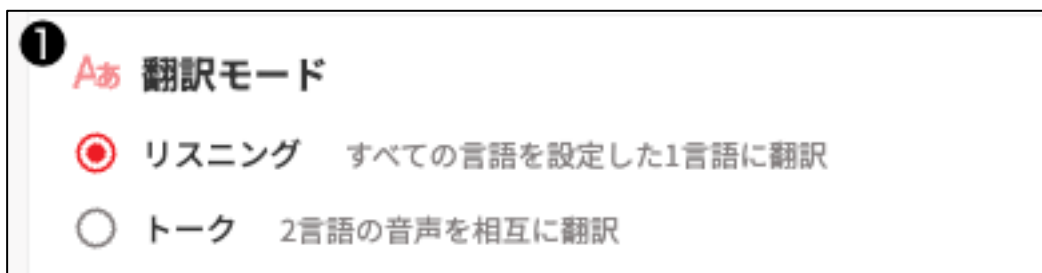


2. ①で利用シーンを選択します。



### メモ

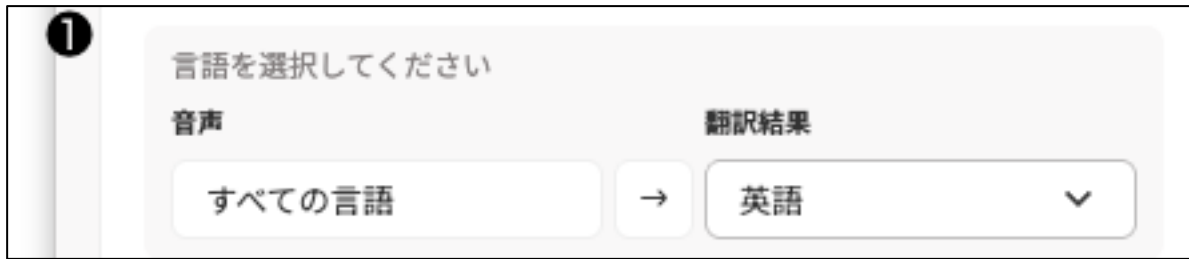
- 「オンライン」は Web 会議への参加や YouTube、ウェビナー等の動画視聴などの利用シーンを想定しております。
  - 「オフライン」は対面での会議参加やリアルでの講演会の音源を翻訳するなどの利用シーンを想定しております。
    - 「オフライン」を設定した際には、PC から発生する音声はリスニングアシスタントの認識対象外となります。
3. ①で翻訳モードを選択します。



### メモ

- 「リスニング」モードは LA が対応しているすべての言語から設定した 1 言語に翻訳します。
- 「トーク」モードは設定した 2 言語について相互に翻訳をします。
- 言語設定を行います。

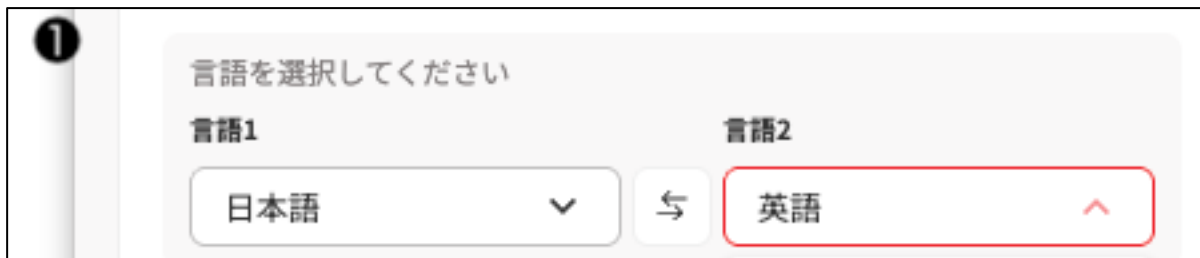
➤ リスニングモード



メモ

- リスニングモードの場合は翻訳結果となる言語を 1 言語設定してください。

➤ トークモード



メモ

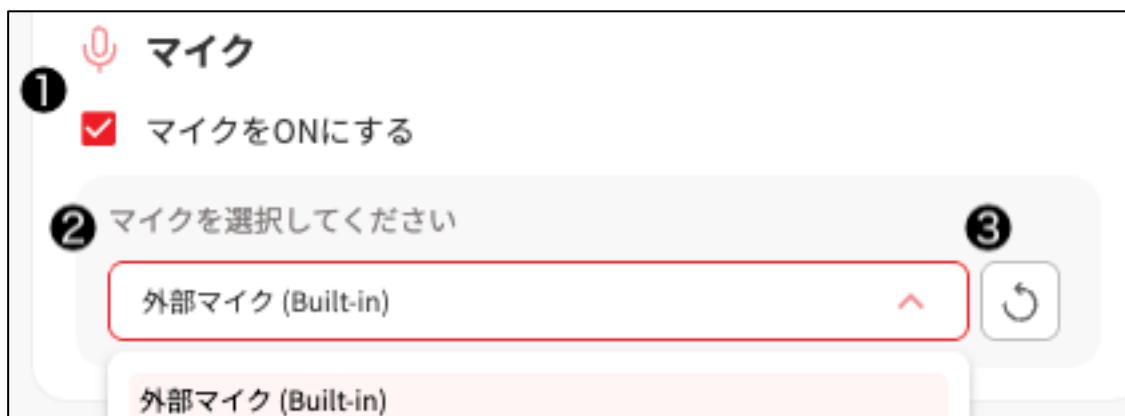
- トークモードの場合は任意の 2 言語を指定してください。
- 左右のいずれに設定しても機能に違いはありません。

重要

- 現在、選択されている翻訳方向は画面右下の領域に常に表示されます。



#### 4. マイク設定を行います。

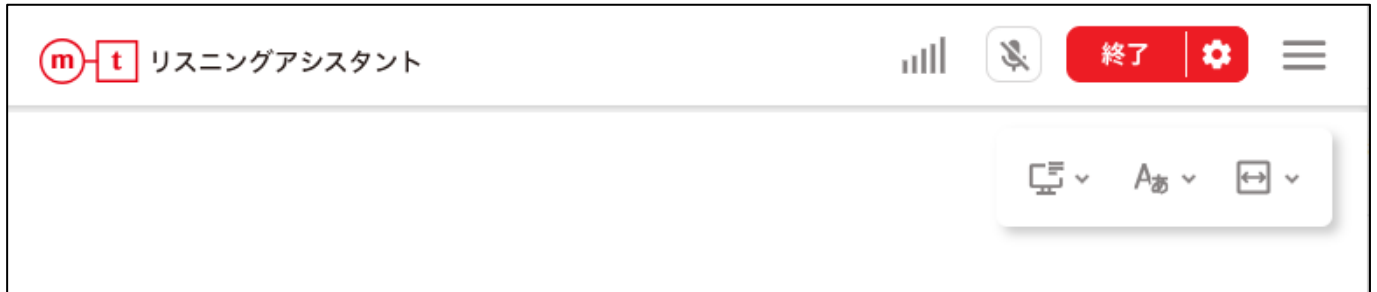


#### メモ

- オンラインで LA を利用しているユーザーの音声を翻訳したい場合、オフラインで利用している場合には、①でマイクを有効にしてください。
- ②のプルダウンでマイクを選択できます。
- ③のボタンは、PC に接続した機器がプルダウンの中に出てこない場合（LA 起動後にマイクの抜き差し等を行った場合など）にクリックしてください。

## リスニングアシスタントの表示設定をする

1. 下の図のようにリスニングアシスタントの表示ウィンドウにマウスオーバーをすると表示設定のメニューが表示されます。

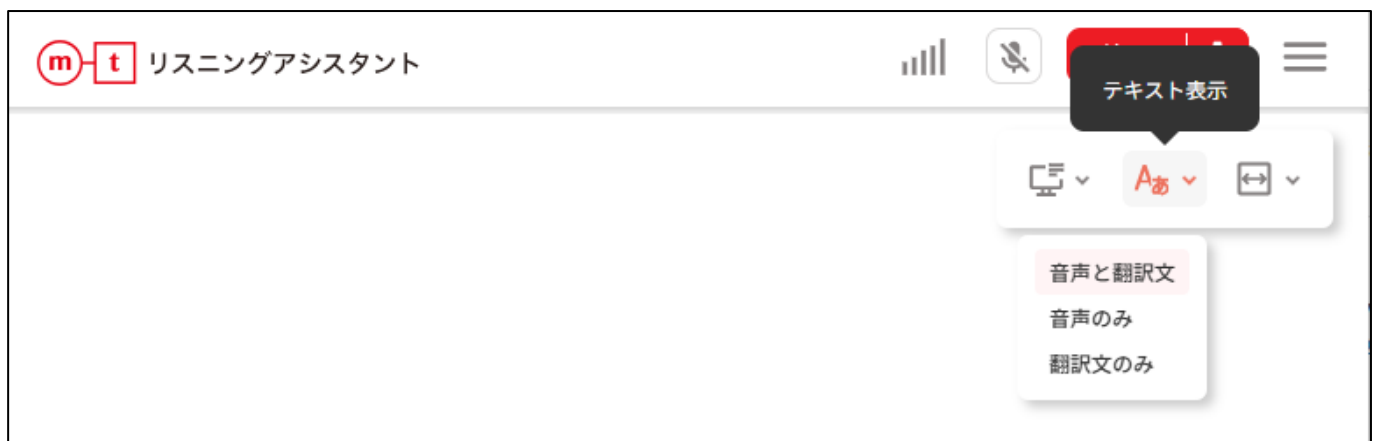


## 2. 各設定項目のアイコンから変更を行います。

### ➤ テキストサイズの変更



### ➤ テキスト表示の変更



### ➤ 画面の向きの変更



## メモ

- 設定完了後、リスニングアシスタントのウィンドウからマウスを移動すると、自動で表示設定は消えます。

## 音声認識の精度を改善する（フレーズリスト機能）

1. ①をクリックして設定メニューを表示させます。



2. ①の「登録・編集」をクリックします。



### 3. フレーズの個別登録

- ①で登録したい言語の選択を行い、②のボックスに登録したい単語（例「Mirai Translator」）を入力、③の「登録」をクリックすることで登録が完了します。また、④の一覧に登録済みのフレーズが表示されます。

フレーズリスト

登録した単語やフレーズが認識されやすくなります  
※必ず認識されるものではありません

言語選択  
① 英語

② 単語・フレーズを入力  
Hello... 登録

④ 登録単語・フレーズ (全言語合計: 4 / 125)

- Mirai Translator
- dyspneic
- degnoses
- vascurature

### 4. フレーズの個別削除

- 削除をしたいフレーズの横にある①「ゴミ箱アイコン」をクリックすると、該当のフレーズが削除されます。

フレーズリスト

登録した単語やフレーズが認識されやすくなります  
※必ず認識されるものではありません

言語選択  
英語

単語・フレーズを入力  
Hello... 登録

登録単語・フレーズ (全言語合計: 4 / 125)

- Mirai Translator
- dyspneic
- degnoses
- vascurature

## 5. フレーズの一括登録 (CSV インポート)

- ①の3点リーダーをクリックすると、インポート用のダイアログが表示されます。②をクリックすることでインポートファイルを選択することができるので決定することで一括登録をすることが可能となります。



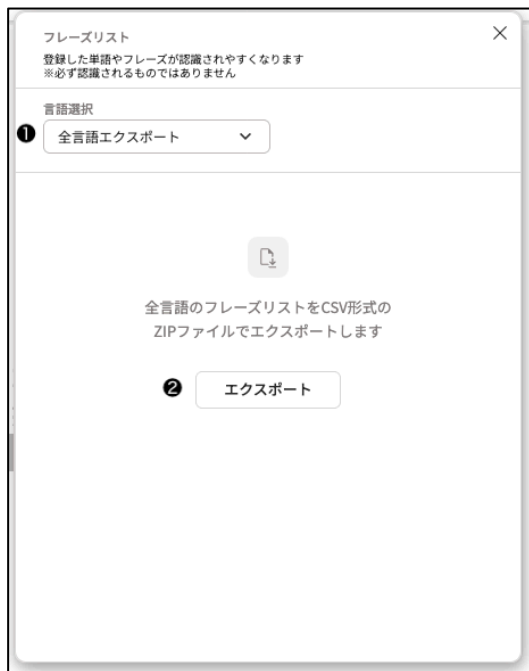
## 6. フレーズの言語別エクスポート (CSV エクスポート)

- ①の3点リーダーをクリックすると、エクスポート用のダイアログが表示されます。②をクリックすることで現在登録されているフレーズリストのデータを一括でエクスポートすることが可能となります。



## 7. フレーズの全言語エクスポート (CSV エクスポート)

- ①で全言語エクスポートの選択を行い、②をクリックすることで登録されている全言語のフレーズリストを CSV 形式でエクスポートすることが可能となります。



### メモ

- フレーズリストのインポートデータは 1 行目に言語名を記載し、2 行目以降の各行に登録するフレーズを記載してください (インポートデータのテンプレートは FAQ サイトにて DL が可能となります)。

- 「日本語」の場合

	A	B	C	D
1	日本語			
2	フレーズ1			
3	フレーズ2			
4	フレーズ3			
5				



- 「ベトナム語(β版)」の場合

	A	B	C	D
1	ベトナム語(β版)			
2	フレーズ1			
3	フレーズ2			
4	フレーズ3			
5				



- 1 行目に入力可能な言語名は「日本語」、「英語」、「中国語(簡)」、「韓国語(β版)」、「インドネシア語(β版)」、「タイ語(β版)」、「ベトナム語(β版)」、「フランス語(β版)」、「スペイン語(β版)」、「ポルトガル語(β版)」となります。
- フレーズリストを登録済みのユーザーに CSV でエクスポートをしてもらい、そのデータを他のユーザーでインポートすることでフレーズリストのユーザー間での共有、利用が可能となります。

---

## 重要

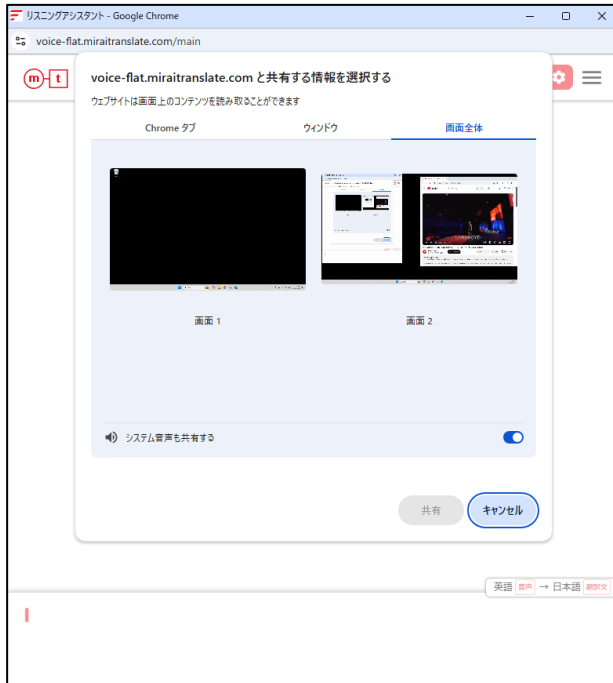
- フレーズリストとして登録可能な単語・フレーズはすべての言語で合算して 125 件が上限となります。
- フレーズリスト機能は縦向きのレイアウトでしか登録できません。横向きの場合は、設定で縦向きに変更してください。
- 「日本語」での登録において、以下の場合はエラーとなり登録できません。
  - 半角英数記号と全角ひらがなカタカナ漢字以外の文字の組み合わせで入力した場合
  - 半角スペースを入力した場合
  - 全角スペースを入力した場合
- 「英語」での登録において、以下の場合はエラーとなり登録できません。
  - 半角英数記号以外の文字を入力した場合
  - スペースを連続で入力した場合
- 「中国語」での登録において、以下の場合はエラーとなり登録できません。
  - 半角英数記号と全角漢字以外の文字の組み合わせで入力した場合
  - 半角スペースを入力した場合
  - 全角スペースを入力した場合
- 「中国語」での登録においては以下の点をご留意ください。
  - リスニングアシスタントで想定している中国語は簡体字となります。繁体字の登録も可能ではありますが、うまく機能しない可能性があります。
- 上記以外の言語（「韓国語」、「タイ語」、「ベトナム語」、「インドネシア語」、「フランス語」、「スペイン語」、「ポルトガル語」）での登録においては以下の点をご留意ください。
  - スペースを連続で入力した場合
- 言語方向を問わず、以下の場合はエラーとなり登録できません。
  - 空文字・未入力の場合
  - 既に登録したフレーズと同じ登録（重複登録）をしようとした場合
  - 既に登録されているフレーズの数登録上限に達しており、そこから追加で登録をしようとした場合
  - 128 文字以上の文字を登録しようとした場合
- フレーズリストのインポート機能においては、インポートファイル内に含まれるフォーマットおよび全てのデータが上記記載の制限内となっていない場合にはインポートエラーとなります。
  - 具体的なエラーの内容はエラー発生時にテキストで記載されます。
    - 言語を指定する行のデータが空行の場合
    - 未対応言語を登録しようとした場合
    - フォーマット上で指定した言語と実際の言語が異なる場合
    - 入力されたフレーズのデータに不備がある場合（カンマを含む、空白が連続するなど）

# 音声翻訳を開始する

1. ①の「開始」をクリックします。



2. ①で音声を取得する対象を選択し、②の「共有」をクリックします。



## 重要

- 「オフライン」で利用する場合は、本操作は不要となります。
- 「画面全体」を選択してください。
- 音声共有の設定については必ず ON になっていることを確認してください。

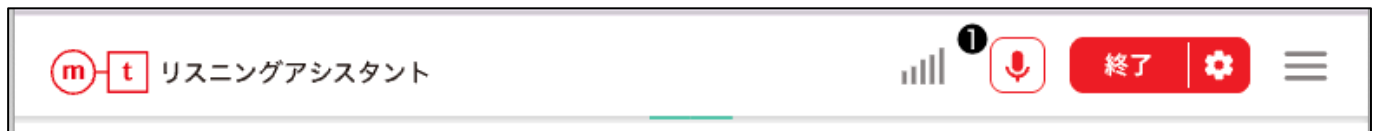
## メモ

- 「画面全体」を選択すると、パソコンから発生する音声全てを取得します。Zoom アプリ/Teams アプリから発生する音声を翻訳する際に利用します。
- 「ウィンドウ」を選択すると、音声の共有ができませんので選択しないでください。
- 「Chrome タブ」を選択すると、選択した Chrome タブから発生する音声を取得します。YouTube の動画や Chrome 上で起動した Zoom 会議等の音声を翻訳する際に利用します。(基本的には、「画面全体」を選択してください。)

利用中の画面は以下となります。



3. ①の「ミュート」ボタンをクリックすることでマイク入力される音声をミュートすることが出来ます。



#### 重要

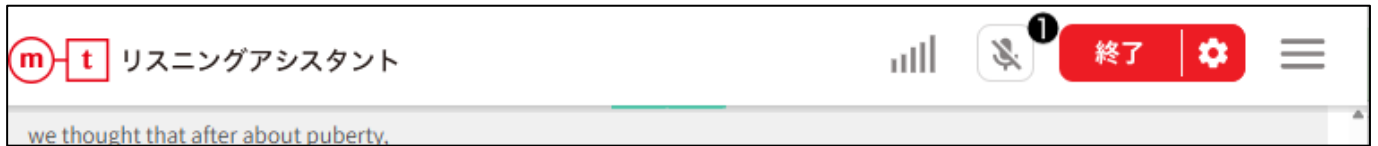
- ミュート機能はマイク設定を ON にした時のみ有効となります。

4. 過去の会話を確認するためにテキスト表示エリアを上方向にスクロールすると、画面下部にスクリーンショットで示す①の「↓最新へ」ボタンが表示されます。①のボタンをクリックすると、最新の行へ自動的に移動し、テキストの自動更新が再開されます。

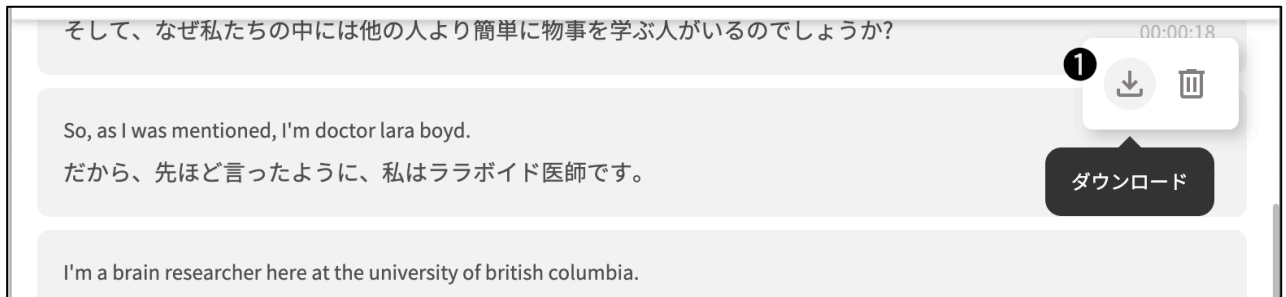


## 音声翻訳を終了する

1. ❶をクリックして終了します。



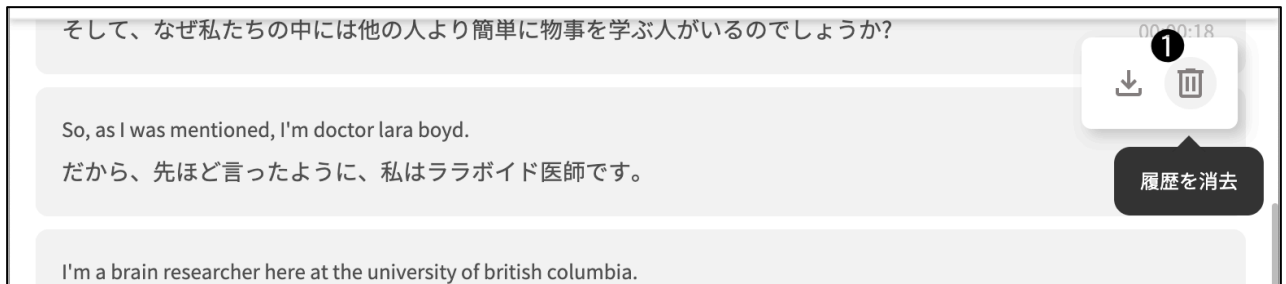
2. ❶の「ダウンロード」をクリックすることで、認識したテキスト/音声ファイルをダウンロードすることができます。



### 重要

- ダウンロードできるテキストは日本語と英語の両方の言語になります。

3. ❶の「履歴を消去」をクリックすることで終了時点のデータをリセットすることができます。



### 重要

- 「履歴を消去」を1度クリックすると、保存されているテキスト/音声ファイルも削除され、再度ダウンロードできなくなります。ご注意ください。

# 付録1

## Web会議アプリの音声を取得するときの注意事項（Windowsでご利用の場合）

### 重要

- 以下の注意点は Windows で利用される場合に必要となるポイントとなります。

- Teams アプリを使用している場合、Teams アプリのデバイス設定とシステムの設定デバイスとを合わせてください。

Windows11のサウンド設定

Teamsのデバイス設定

デバイス設定の手順

同じデバイスに設定して下さい

「カスタムセットアップ」になっていたら、スピーカーやマイクと同じデバイスに設定を変更して下さい。

2. Zoom アプリを使用している場合、Zoom アプリのデバイス設定とシステムの設定デバイスとを合わせてください。

The image shows two side-by-side screenshots. The left screenshot is titled "Windows 11のサウンド設定" (Windows 11 Sound Settings) and shows the "システム > サウンド" (System > Sound) settings page. Under "出力" (Output), "Headphone" is selected and circled in blue. Under "入力" (Input), "Headset Microphone" is selected and circled in blue. A red box with the text "「システムと同じ」にして下さい。" (Please set it to "Same as system") has two red arrows pointing to the "Headphone" and "Headset Microphone" selections. The right screenshot is titled "zoomのマイク・スピーカー設定" (Zoom Microphone & Speaker Settings) and shows the Zoom settings menu. Under "マイク" (Microphone), "システムと同じ (Headset Microphone (Realtek(R) Audio))" is selected and circled in red. Under "スピーカー" (Speaker), "システムと同じ (Headphone (Realtek(R) Audio))" is selected and circled in red. A blue box with the text "「^」をクリックすると設定できます。" (Clicking '^' allows you to set it) has a blue arrow pointing to the '^' icon at the bottom of the Zoom settings menu.

## 付録2

### よくあるご質問

質問内容	回答
サインインが出来ない	アカウント（メールアドレス）が登録されていない可能性があります。社内の管理者にお問い合わせください。
開始を押しても音声の認識/翻訳が始まらない	開始を押しても音声の認識/翻訳が始まらない場合はいくつか原因が考えられます。以下の設定について再度ご確認ください。 <ul style="list-style-type: none"><li>・開始時に適切な共有設定がされているかご確認ください。</li></ul>
利用モード「自分も話す」を利用しており、利用者自身の音声の認識/翻訳が始まらない	マイク設定が適切に行われていない可能性があります。利用モードを選択する画面で適切なマイク設定を選択してください。
音声認識されない	以下をご確認ください。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ Teams や Zoom のデバイス設定は、システムと同じになっているか確認してください。</li><li>・ 全画面共有中に、音声出力デバイスを切り替えた場合、一旦、共有を解除して、再度共有してください。</li><li>・ 画面と音声を共有中に音声出力デバイスの設定を変更した場合、一度、共有を停止して、もう一度共有をやり直してください。</li><li>・ Windows をご利用の場合、「付録 1」に記載の注意点についてもご確認ください。</li></ul>
日本語が認識されない	設定している音声の言語に誤りがないかご確認ください。音声「英語」または「中国語」となっている場合、すべての音を英語または中国語として認識するため、日本語の発話についても英語または中国語としてみなされることとなり、認識できない/正確な認識/翻訳の阻害要因となる可能性があります。ご注意ください。

英語が認識されない	<p>トークモードの場合、設定している音声の言語に誤りがないかご確認ください。音声は「日本語」と「中国語」のように英語以外の言語を設定している場合、「英語」での発話は認識されません。ご注意ください。</p> <p>※これは「英語」に限っての話ではなく、トークモードの場合は設定されていない言語での発話は認識されません。</p>
中国語の発話について	<p>リスニングアシスタントで認識される中国語に関しては、標準中国語を学習対象とした認識モデルとなります。</p>
認識精度を改善したい	<p>本マニュアルに記載の「音声認識の精度を改善する（フレーズリスト機能）」のページにて専門用語等の認識精度を改善するためのフレーズリスト機能について、ご説明しております。本機能を利用することで一部の単語に関して認識の精度を改善（向上）させることが可能となりますので、ご利用ください。</p> <p>※一般的な単語を登録されますと、逆に全体の認識精度が悪くなる場合がありますので、ご注意ください。</p>
利用中に自動スクロールが動かない	<p>利用開始直後は自動スクロールが有効となりますが、テキスト表示エリアを一度でも遡って履歴を確認すると、自動スクロールが無効となります。再度自動スクロールを有効にするには、最新のテキストまで進む必要がありますので、「↓最新へ」というアイコンをクリックする、もしくはテキスト表示エリア内でマウス操作にて一番下まで移動してください。</p>

## 変更履歴

版	日付	変更箇所	変更内容
1	2024/6/17	-	<ul style="list-style-type: none"><li>リスニングアシスタントマニュアル 初版</li></ul>
2	2024/10/24	マニュアルタイトル/本文	<ul style="list-style-type: none"><li>リスニングアシスタント正式版対応に伴うタイトル修正等</li></ul>
3	2024/11/13	マニュアル本文	<ul style="list-style-type: none"><li>「日本語→英語（片方向）」の言語方向追加に伴う修正等</li></ul>
4	2025/3/18	マニュアル本文	<ul style="list-style-type: none"><li>フレーズ機能実装に伴う修正等</li></ul>
5	2025/3/24	マニュアル本文	<ul style="list-style-type: none"><li>パスワードリセットについて追記</li></ul>
6	2025/6/30	マニュアル本文	<ul style="list-style-type: none"><li>「日本語→中国語（片方向）」および「中国語（片方向）→日本語」の言語方向追加に伴う修正等</li></ul>
7	2025/9/11	マニュアル本文	<ul style="list-style-type: none"><li>翻訳エラー時のリトライ機能について追記</li></ul>
8	2026/1/26	マニュアル本文	<ul style="list-style-type: none"><li>バージョンアップに伴う全面的な改訂</li></ul>
9	2026/5/18	マニュアル本文	<ul style="list-style-type: none"><li>機能追加に伴う修正等</li></ul>